

やまたらけ

YAMADARAKE

JUNE
No. 81
2017

自分たちの道
自分たちの道

道づくり

5月4日午前7時半過ぎ、薬袋(みない)集落の公会堂前に、人々が集まり始めた。今日は「春の道づくり」の日。集落住民が総出で、道路や側溝の清掃をしたり、獣害防止用の電気柵のメンテナンスをしたりするのだ。

道づくりは、都市部で見られるような「有志による清掃活動」というのとは違い、薬袋の住民にとっては参加するのが当然の作業である。「自分たちの集落のことは、自分たちの力で」、そういう精神に基づいた習慣といってよいだろう。こういった「村仕事」は、早川町内はもちろん全国各地で行われているが、人口減少や高齢化、また住民の意識の変化などで作業の継続に苦労している地域が多い。そんな中で薬袋の道づくりは様々な人が集まって行われている。

私自身、5年ほど薬袋の集落に住んでいたことがあり、春と秋の道づくりに参加していた。休日にちょっと早起きして作業に参加するのは正直なところ億劫でもある。それでも、普段ほとんど一緒に活動することがない集落の人たちと作業するのは楽しくもあった。作業をしたり集まって話をしたりする中で、薬袋の人たちが大事にしていることというのが、なんとなくわかってくるのだ。集落にとって重要な行事である道づくりに密着し、その意義を考えてみた。(柴田彩子)



道づくり

Volume 81

●写真・文＝柴田彩子

道づくりには、普段、薬袋を離れて暮らす他出者たちも大勢参加する。もちろん移住者たちも、区長を勤めたり重要な作業を担ったりと大活躍。薬袋の古民家をサテライトオフィスとして利用している企業の社員や、連休を利用して早川町に遊びに来ている上流研（やまだらけ編集部）関係者も、ボランティアとして加わっている。さらに、今回の道づくりには、住民の孫やひ孫も手伝いに来ていて、老若男女バラエティに富んだ35人ほどの作業となった。

適材適所とチームワーク

道づくりでは、作業内容ごとにグループを作って作業を行う。今回は、電気柵周辺の草刈り、電気柵の



公会堂に集合した薬袋の人々。
区長からの作業の割り振りや注意事項などの説明を聞く。



補修、道路脇の草木の刈り払い、お寺の草刈り、農道と集落内の側溝の清掃の5つのグループに分かれた。

誰がどの作業を受け持つかは、毎回、区長（1年交代の自治会長）が

決めて割り振る。例えば、草刈りには動力式の刈り払い機を使うので、刈り払い機を扱える人。農道と側溝の清掃は特別な道具や技能は不要だが、体力的には結構きついで、ベテラン勢を監督役に配置して、あとは移住者やボランティアなど若い人。誰に何ができるか区長がしっかり把握している、顔の見える関係だからこそこの適材適所で人員が配置されるのだ。

電気柵周辺の草刈り、電気柵の補修、農道と側溝清掃の担当は、それぞれのチームの中で二手に分かれて作業を進める。この辺の分担も阿吽の呼吸で決まっていく。

作業が始まってからも、チームワークのよさが光る。たとえば道路脇の草木の刈り払い。3人のうち1人がはしごで擁壁に上って、道路に

雲峰七面山の登山口であなたの旅を支える

株式会社 俵屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社 俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬莱館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73
TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

毎分 1,630ℓ湯温 52℃の掘削自噴火温泉では日本唯一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで 源泉掛け流し

全館源泉掛け流しの宿

西山温泉 慶雲館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
TEL 0556-48-2111
FAX 0556-48-2611 <http://www.keiunkan.co.jp>

広告



集落内の側溝清掃。壁面に生えるコケや雑草もスコップで除去する。
浚った泥や落ち葉・雑草などは箕(み)とトラックで運んで捨てる。



抜群のチームワークで作業する、道路脇の枝切りチーム。高所作業も危なくこなす。



電気柵の補修(左・右)と、周辺の草刈り(上)。
電線に蔓などが絡んで漏電したり、たるんだ電線が金属部分に接触してショートしたりしないよう、メンテナンスが必要だ。

道づくりの場で 「伝える」・「伝わる」こと

道づくりの場で伝えられている

覆いかぶさるように生えている枝を落としていたが、その際、路上に落ちたメンバーが「その上の枝」などと指示を出していた。聞けば3人のうち2人は同級生なのだという。息の合った作業に納得だ。

一方、電気柵の補修は、ベテランの卓也さんと孫タンの若者の雄介さんコンビと、集落では若手だが区長も経験した中堅移住者の大輔さんと昨年移住したばかりの新人・武史さんコンビが担当。雄介さんは、卓也さんからアドバイスを受けた時に作業を代わってもらったりしながらも、補修作業をする。大輔さんは、作業しながら電気柵の仕組みを武史さんに説明したそう。

放っておくとすぐ漏電などしてしまいう電気柵のメンテナンスは、薬袋の集落にとって重要な仕事だ。それを担える人材の育成は、実際の作業を通して着々と行われていることがわかる。

広告

〒400-0606 山梨県南巨摩郡富士川町十谷4249
電話 0556-27-0224
ファクシミリ 0556-27-0227

十谷上湯温泉 源氏の湯

日本秘湯を守る会々員 www.nukuyu.com/genji-yu/

奈良田温泉 七不思議の湯 白根館

日本秘湯を守る会々員
日本源泉酒造を守る会々員

〒409-2704 山梨県南巨摩郡早川町奈良田344
電話 0556-48-2711
FAX 0556-48-2770

www.nukuyu.com/shiraneikan/

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL/0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

のは、具体的な作業のノウハウだけではない。

昨年の春の道つくりのこと。農道清掃のチームには集めた落ち葉やかき上げた泥を運搬する道具がなかった。仕方なく、側溝の泥はスコップですくい上げてそのまま運んで捨てていたが、効率が悪い。すると、チームを率いていた他出者の治徳さんが、どこからかトタン板を持ってきて「これに乗せて運ぼう」という。板に乗せられるだけの泥や落ち葉を乗せ、2人がかりで運ぶと、なんと捗ることか！

さらにその後、箒（ほうき）が足りないという。と見るや、治徳（はるのり）さんは、樺の枝を切って箒代わりに使うように手渡してくれた。枝が広がった樺の箒は、むしろ普通の竹箒より作業がやりやすいくらいだ。

足りない道具を立て続けに現地調達してしまうその姿に、一緒に作業していた若いボランティアたちは感動し、大興奮。治徳さんにとっては、道つくりでよくある一コマだったのだが、思わぬ反響だったようだ。

こういった、ありものを使って必

Volume 81 道つくり

要なものを作り出す知恵や技は、早川ならではの文化といえる。それが道つくりの中で他の人たちに伝えられているのだ。

さらに、休憩時間には昔の農地の話をしてくれた。農道の両側は、今は植林されているが、かつては桑畑だったという。また、治徳さんの通っていた五箇小学校までは、農道の途中から別れる道を登って通学してい

休憩も大切じゃあ



うん、キレイにさっ！



おん！おん！



農道の清掃。現在はほとんど通行されないため落ち葉もたくさん溜まっている。とにかく人海戦術。今回は約15名で作業した。木の葉の陰からどんぐりやトカゲが出てきて小さい子は大喜び。



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

理事長 井上聡一郎
山梨県南巨摩郡早川町小縄 26
電話 0556-45-2450

新築、改築、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

株式会社 望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1766
TEL・FAX 0556-45-2661

広告

たとも話してくれた。話を聞いているメンバーに五箇小学校の跡地に行ったことがあるか尋ねたところ、通りかかったことがあるメンバーもいて、「どんな所?」「行ってみたい!」と話が盛り上がっていた。

集落には長い歴史があつて、農地や学校などは姿を変えているけれど、最近出入りするようになった移住者やボランティアは、今見えている集落がすべてだと思つてしまいがちだ。でもこうして現場を目の前に話を聞くと、集落の時間的・空間的な広がりを実感することができる。

そう考えると、道づくりは、暮らしの文化や集落の歴史が伝わってゆく場でもあるのだ。

集落で暮らすことの エッセンス

私には、道づくりに「集落で暮らす」ということのエッセンスが詰まっているように感じられる。それは、「自分たちのことは自分たちで」という精神だったり、お互いの得意分野を知っている顔の見える関係だった

りする。ありものを使って別のものを作り出す知恵でもあるし、年配の人が話してくれる歴史でもある。そもそも、「道づくりに」は当然参加するものだ」という感覚自体も、薬袋で暮らしていくということの一部なのだ。



↑ 治徳さんが作った椿の箒



←作業終了後、連絡事項の伝達を兼ねて公会堂で一服。質問や意見なども交わされて、ちょっとした「村の寄り合い」という雰囲気。



そこに移住者やボランティアや小さな子供たちも関わっている。そうやって繋がっていく。伝わっていく。長い時間、世代を超えて続くということもまた、集落での暮らしを作り上げる大事なものの一つ。

道づくりは、集落環境の整備という意味でも大事だが、それと同じくらい、みんなで作業することの持つ意味が大きい習慣なのだと感じた。

広告

好評発売中! 楽しみながら知識が身につく!



都道府県・ クイズ図鑑

クイズ図鑑編集部 編
各都道府県の特徴や、山や川での都道府県をつなぐなど、情報が満載。
B5/64P ★定価1,620円(税込)

あかね書房 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1
TEL.03-3263-0641 <http://www.akanebooks.co.jp>

生命保険、損害保険のことなら

株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら

有限会社 S・T・E・P
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

防災
用品

非常用アルファ米・保存水・発電機
簡易トイレ・防災用毛布・テント等

オフィス事務機(有)

〒409-3244

山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077

TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

**11月14日
まで開催！**

奈良田古民家山城屋写真展

はやかわ昔巡り～奈良田・湯島～

昭和20～30年代、交通手段がトロツコだった頃・奈良田集落移転前の人々の暮らしの写真展です。

奈良田式住居板葺石置き屋根の古民家に展示しています。70年前の人々の暮らしに思いを巡らせてください。

会期：4月29日（土）～11月14日（火）

10：00～16：00（水曜定休）

場所：早川町奈良田 山城屋（奈良田の里内）

※写真展について、お聞きになりたいことがありましたら、鍵屋にお立ち寄りください。



問い合わせ・申し込み先

ユネスコエコパークステーション 古民家カフェ鍵屋

【電話】0556-20-5556

【詳細】cafe-kagiya.com

**6月10日
～7月2日**

早川町在住人形作家・永瀬天

創作人形展

創作人形作家・永瀬氏の早川町で2回目の個展。

永瀬氏の作品は繊細でまるで生きているかのような存在感を持っています。その作品を、新作含め数点展示予定。

また、今回は粘土と和紙で制作した金魚の人形も展示予定。

会場は赤沢宿の
清水屋です！



問い合わせ・申し込み先

宿の駅 清水屋

【営業】9：00～16：00（水曜定休）

【電話】0556-45-3232

【詳細】<http://akasawasyukusimizuyablogspot.jp/>

**6月下旬
オープン予定！**

下堂・Shitandoo

ふつ～の山里、草塩のゲストハウス

ゆ～ったりと流れる時間と360°の山々、そして川や田畑、夜には満天の星空。都会にはない静かな時がここにはあります。どう過ごすかはあなた次第です。

ここ下堂をあなたの田舎の家と思い、あなたの時間をあなたらしくゆっくり、そしてアクティブに満喫してください。



居間
約14帖



客間
8帖

料金：素泊り1泊

大人（中学生以上）¥3,000、

小学生¥1,500、小学生未満無料



問い合わせ・申し込み先

早川町草塩6

管理人兼雑用係 根本定夫

【E-mail】s-nemoto@aqua.plala.or.jp

【電話・FAX】0556-45-3015



早川町観光協会のHPもCheck!

「奥山梨はやかわ」<http://hayakawakankou.daa.jp>

2017
夏

奥山の夏を楽しもう！ 早川町観光イベントニュース！

8月

7～9日

夏のはやかわ子ども探検隊キャンプ

生きもの博士になろう！

今年の夏は南アルプスの麓で「生きもの博士」になろう！森や川を探検しながら、色んな生きものたちに迫ります！探検のお供は地図、コンパス、双眼鏡などの探検隊アイテム。食事はもちろん焚き火でアウトドアクッキング！

日程：8月7日(月)～9日(水) 2泊3日

対象：小学2年生～6年生

参加費：32,000円(2泊6食付・税込)

定員：16名/2017年8月1日(火)締切

※先着・定員になり次第締切

送迎：新宿より専用送迎バスあり

後援：早川町教育委員会



問い合わせ・申し込み先

南アルプス生態邑/ヘルシー美里

【電話】0556-48-2621 【FAX】0556-48-2622

【詳細】<http://www.hayakawa-eco.com/>

【E-mail】info@hayakawa-eco.com

7月22日

～8月20日

南アルプスの清流で川遊びプラン

家族で過ごす、とびきり楽しい夏休みの思い出を作りましょう！南アルプスの天然水を全身で感じて遊びます！ライフジャケットの貸し出しもあるので、泳げない小さなお子様でも安心です。

日程：7月22日(土)～8月20日(土)

※期間中の1泊2日

対象：小学生以上

参加費：大人：8,000円(1泊2食付・税込)

子ども：7,300円(1泊2食付・税込)

定員：子ども20名/日

締切：各宿泊日の3日前まで



問い合わせ・申し込み先

南アルプス生態邑/ヘルシー美里

【電話】0556-48-2621 【FAX】0556-48-2622

【詳細】<http://www.hayakawa-eco.com/>

【E-mail】info@hayakawa-eco.com

8月

11～13日

早川エコファーム第8回活動日

夏野菜収穫と草刈り祭り！

生きものいっぱい農園で、ナスやトマトなどの夏野菜や早川町の郷土野菜「茂倉うり」を収穫して、夏の味覚を楽しみましょう♪

作物が元気に育つように、この時期になると次々に生えてくる畑周辺の草も刈りにとって良い汗をかきましょう！

食事：参加者各自で自炊となります。

バス：品川・新宿より専用バスが運行します。

締切：活動日の10日前まで。



問い合わせ・申し込み先

おばあちゃんたちの店(事務局)

【電話・FAX】0556-48-2817

【詳細】<https://www.facebook.com/hayakawaecofarm/>



青年団 山の道づくり 「登山道整備」

(昭和25年代／硯島地区 筑岳にて撮影)

硯島地区の青年団が、奉仕活動で筑ヶ岳の登山道を整備している際の写真である。見てお分かりの通り、男

4人が非常にそろそろな岩場の狭い道を歩いている。彼らはペンキで道しるべの矢印を書いたり、登山道の簡単な整備をしたりしてい

たようだ。一般の人がやるとしたら、命がけの作業であるが、彼らにとっては慣れ親しんだ地元の山。環境を熟知しており、危険を回避しながら作業できたとい

う。こうした青年団は町内各地区にあり、中学卒業から結婚するまでのおおよそ15〜25歳の男女で構成されていた。奉仕活動の他に、村のお祭りを取り仕切ったり、芝居で村の祭りを盛り上げたり。地域を盛り上げるためになくてはならない戦力だったとい

■ NEXT やまだらけ

82号特集(9月上旬お届け)

奈良田の伝統を未来に！ 白樺会の取り組み

奈良田の伝統芸能の継承に努めて来た白樺会。数年前から、他出者と積極的に交流し、活動を盛り上げてきました。本年度は、日本フォークダンス連盟主催の全国イベントに招待されることに。そんな白樺会の取り組みの様子をお伝えします！

読者の声

● 地元では山の神の日は6/7、11/7、1/7で、山仕事をしない日になっています。魚や、山仕事の道具の形に切り抜いた板を供えたりしますが、弓矢を供える事はありません。一口に山の神といっても地域によって大きく異なるものだなと感じました。(奈良県川上村 森と水の源流館)

編集部: 魚というのはまた興味深いですね。こうした行事は、地域の状況や環境に応じて変化していくものなのでしょうね。取材中、地元の方も「山の神なのに、南無妙法蓮華經を唱えるんだよね。不思議だよ〜」とおっ

しゃっていました。日蓮宗が早川に入ってくる前はなんと唱えていたのが、非常に気になります。

● 自分の幼い頃も思い出しつつ、「行事って暮らしを楽しむためにあったんだな。」と改めて実感した次第です。(身延町Yさん)

編集部: そうですね。やはり、「お祭り」なんですよね。人が少なくなる中、負担が増え、義務的になり、徐々に縮小していく行事も多いのが現状ですが、それを続けていくには楽しむ姿勢が大事なんだなということも、改めて思い出しました。

やまだらけ定期購読のお願い

今号で81号を迎えた「やまだらけ」。今後も「山の暮らしの価値」と、それを後世に守り伝える人々の活動を応援して参ります。やまだらけは、広告料と会員の皆様の会費で成り立っています。会員の皆様には、やまだらけを毎月お届けいたします。会員として、この取り組みを支えてください。

【年会費】 正会員: 10,000円 賛助会員: 3,000円

【振込先】 ゆうちょ銀行 〇二九店
当座 0095644

【名義人】 特定非営利活動法人
日本上流文化圏研究所

地域発展のお手伝い！地域の暮らしを守る！

早邦建設株式会社

早川町役場新庁舎

【本社】 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】 TEL.0556-45-2700
<http://www.soho3000.com/>

太めで噛みごたえのある、
香り豊かな昔ながらの
「田舎そば」

そば処
アルプス

電話: 0556-48-2666
【平日】 11:30~15:00 【土日】 11:30~18:00
山梨県南巨摩郡早川町栗枝 584-1
本舗 定休 水曜日 早川町の暮らしは楽々
ホームページ: h-alps.jimdo.com

日新火災海上保険 代理店

日新火災

幡野保険事務所

〒409-3306
山梨県南巨摩郡身延町夜子沢4020
TEL 090-8014-1337
FAX 0556-42-3073

今まで、道づくりに参加はしていても、取材するのは今回初めてでした。電気柵周りの作業の様子を見るのも初めて。私の中では「選ばれた者のみが携われる特別な作業」です。草刈りも補修も、作業の様子が格好良かったです！でも、作業を手伝わないことには若干の罪悪感も…。これも業袋仕込みの感覚だと思います。区長さんはじめ参加者の皆さん、ありがとうございました！(栗田彩子)

山を覗けば宝の山
やまだらけ

発行元／NPO法人日本上流文化圏研究所
住所／山梨県南巨摩郡早川町栗枝430 〒409-2727
電話／0556-45-2160 ファクシミリ／0556-45-2268
<http://www.joryuken.net/>